

# 城南家保ニュース Vol. 21-2

熊本県城南家畜保健衛生所 平成21年 5月 発行

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/179/>

電話 0966-22-3814、FAX 0966-22-3617



## 平成21年度畜産関係事業に係る地域推進会議開催！

さる平成21年5月22日 城南家畜保健衛生所研修館において、平成21年度家畜衛生地域推進会議が開催され、球磨及び芦北地域から市町村及び関係団体計20人が出席がありました。

会議では、所長の挨拶の後、職員紹介、議題としては、家保業務概要、家畜衛生対策及び防疫対策事業、さらに家畜自衛防疫促進協議会について説明が行われました。

その他として、受精卵移植に係る事業も紹介され、会場からは、厳しい状況にある畜産現場を反映した熱心な質問等もありました。



## 豚インフルエンザウイルスについて！

豚インフルエンザの原因ウイルスはA型インフルエンザウイルスで主な感染亜型はH1N1、H3N2です。現在、人で流行しているのはH1N1です。

豚に感染すると重い症状は示さず、一過性の発熱・咳・鼻汁 通常一週間ほどで回復します。症状が軽微であり、速やかに終息することから、家畜伝染病予防法の対象とはなっていません。また、豚インフルエンザウイルスは通常人には感染しません。

人と豚に共通のウイルスに感染した豚と、直接接触することにより、まれに感染することがありますが、この場合でも豚肉を食べて感染することはありません。

なお、5月2日にWHO（世界保健機構）、FAO（国連食糧農業機関）など4つの国際機関は①衛生的な手法で取り扱われた豚肉及び豚肉製品は、感染源とはならない。②今日まで、このウイルスが食品を介して感染する証拠はないとの共同声明を発表しました。